



ふれあい帖佐



令和3年7月1日

～帖佐校区まちづくりスローガン～

【ふれ合いの心豊かな人づくり】 【おもいやり和と輪の絆でまちづくり】

～会長あいさつ～

初夏の候、帖佐校区の皆様方にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。昨年度、帖佐校区コミュニティ協議会の事業におきまして、ご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

令和3年度も昨年同様コロナ禍でのスタートになりました。

今年度も同様に当校区コミュニティ協議会での初行事の校区ペタンク大会がコロナ感染症増大のため中止となりました。

全国でコロナ感染症拡大防止のため、ワクチン接種など諸対策が講じられ、当地でのコロナ感染の早期収束を願っているところです。

今年度の事業計画も例年同様「帖佐校区まちづくりプラン」における4専門部の重点項目と行政からの新しい事業項目に対し創意工夫を施し伝統文化の継承・発展・人々の健康維持・改善、青少年育成の活動に取り組んでまいりたいと考えています。

皆様方のご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、具体的実施事項は「令和3年度 重点施策」をご覧ください。

帖佐校区コミュニティ協議会

会長 鈴木 優

※恒例の「帖佐ふれあい祭り」のイベントのひとつ「帖佐十九日馬踊り」は令和3年3月14日（日）を予定しておりましたが、コロナ感染対策の為、神事ひとつだけに関係者のみで実施となりました。これからも無形民俗文化財の継承・発展に務めたいと思います。



【各自治会の行事】

宇都‘おねつけ’（鬼火焚き）

1月2日（2日山）に薪や焚き木を取りに行き竹を主にやぐらを組み、1月7日前後に焚き上げて、その炭火で餅を焼いて無病息災を祈ったとされています。この行事は一時途絶えていたが、近年伝統行事として復活しています。

宇都のやぐらは中心を三本とし大きなやぐらを作り最上部に1枚の「ごへい」を取り付け、中間に15、16枚の「ごへい」をつけています。昼食の準備は婦人会、子供たちで行い、自治会ワンチームで取り組む一大行事です。午後6時に焚き上げた‘焼いた餅’や‘ぜんざい’や‘振る舞い酒’で楽しめます。



もぐら打ち

田畑を荒らすモグラの害を防ぐために行われていたが、近年は五穀豊穡、家内安全、無病息災を祈る伝統行事となりました。

高樋自治会

約 50 名の子供たちが 4～5 グループに分かれて各家庭の庭を「もぐら打ちの晩じゃ栗ん餅やいらん、米ん餅くいやんせ」と囃しながらもぐら打ち棒で叩いて廻る行事です。

上場自治会

当日は老人会、青年会、子供たちと一緒にもぐら打ちの歌を歌いながら地面をたたき練習をします。地面のたたき方にはコツがあり、竹の全体で上手にたたかないと竹が折れます。子供たちが自治会内を回り元気な歌声ともぐら打ちで「福」を運んでくれます。



ボランティア隊員を募集しています

子どもは、地域の宝
地域で育みましょう



子ども見守り隊

「子ども見守り活動」とは、子どもをねらった犯罪は、登下校時に起きやすいことから、子ども達の登下校にあわせて通学路に立ち、安全を確保する活動です。子どもたちは地域の大人が見守ってくれるという安心感、信頼感を得ることができ地域の絆も深まります。散歩などを兼ねて登下校時に見守り活動に参加してみませんか。

子どもかけこみ 110 番の家

「子どもかけこみ 110 番の家」とは、子どもが犯罪等の被害に遭い、又は遭いそうになったとき、助けを求めてきた場合に

- ・犯人（又は不審者）から逃れるための緊急避難場所
- ・警察への通報場所

として、昼間、在宅されるお宅やお店に対してお願いしている施設のことを言います。

帖佐校区コミュニティ協議会では「見守り隊員」と「子どもかけこみ 110 番」の家を募っています

令和 3 年度 帖佐校区まちづくり活性化プラン 「重点施策」

総務部

- ・無形文化財 八幡神社浜下り備品整備、人材補強
- ・各地域の伝統行事の広報、活動支援
- ・文化財、史跡等マップ作成、散策コースの設定
- ・地域学校協働活動の取り組み
(6月：田植え・稲刈り・もちつき、7月：稚魚放流の体験学習)

青少年育成部

- ・帖佐っ子見守り隊の充実
(人材補強、通学路の危険因子の踏査・避難箇所の活用)
- ・青少年育成の日（月の第3土曜日）活動の推進
(例：5月下校時通学路の危険箇所の説明)

健康増進部

- ・健康長寿への取り組み
(各スポーツ大会の活性化、食生活改善の取り組み)

地域福祉部

- ・ふれあいいききサロンの充実（交流会、研修等）
- ・福祉委員の知識高揚（研修会等実施）
- ・外部団体、施設への支援（街頭募金、挨拶運動 他）

帖佐校区コミュニティ協議会青少年育成活動トピックス

令和3年度初めての試みとして、帖佐小学校を対象に子供たちの体験学習として「うなぎの稚魚の放流」、稲作における「田植え、稲刈り、もちつき」の二つのテーマを地域関係者の協力を得て実施することになりました。

帖佐小学校より、体験学習参加希望者のご案内をしています。多数のご参加を希望しております。帖佐校区コミュニティ協議会として、微力ながら青少年育成活動に積極的に取り組みたいと考えています。また他に、体験したい、体験させたいなどテーマがありましたら、ご一報頂きたいと思っています。

令和3年度 帖佐校区

自治会長名簿

No.	自治会名	氏 名
1	豊留自治会	下豊留 榮
2	深水自治会	池田 雄三
3	三拾町自治会	大谷 拓郎
4	上麓自治会	内山 義昭
5	水流寺自治会	上野 博章
6	岩崎自治会	入部 英典
7	仮屋自治会	鈴木 優
8	宇都自治会	川路 勇一郎
9	納屋町自治会	二之宮 兼久
10	鍋倉自治会	佐藤 睦子
11	高樋自治会	福迫 薩美
12	上場自治会	中原 浩二
13	青葉台自治会	福谷 純夫
14	朝日ヶ丘自治会	山崎 清文
15	上場団地自治会	大城 美由紀
16	みさと台自治会	吉田 政明

帖佐校区コミュニティ協議会

役職名	氏 名
会 長	鈴木 優
副会長	福迫 薩美
会 計	下豊留 榮
事務局長	福谷 純夫
総務部長	内山 義昭
総務副部長	山崎 清文
総務部補佐	吉田 政明
青少年育成部長	大山 幸雄
青少年育成副部長	大谷 拓郎
青少年育成部補佐	池田雄三・中原浩二
地域福祉部長	西 毅
地域福祉副部長	二之宮 兼久
地域福祉部補佐	大城 美由紀
健康増進部長	若松 栄二郎
健康増進副部長	上野 博章
健康増進部補佐	佐藤 睦子
監 事	入部 英典
監 事	川路 勇一郎

～編集後記～

本年度初めての協議会便りをお届けします。
年3回の発行を予定しています。

広報誌編集は初めてと言う3人が担当しています。
皆様方に読んでいただけるか悩んでいます。
ご協力・ご理解の程よろしくお願いいたします。

編集委員 内山義昭：山崎清文：福谷純夫
指導協力 若葉学園の先生：八牟礼みどり

事務局だより

帖佐校区コミュニティ協議会の事務局は
帖佐地区公民館内にあります。

開設日時 毎週 月・水・金 9時～17時
職 員 コミュニティ支援員
八牟礼みどり

電 話 0995-73-7584
F A X 0995-73-7590

お気軽にお立ち寄りください。